

ア レベル1の地震（東海地震、東海・東南海地震、東海・東南海・南海地震）での液状化の可能性

表5 液状化可能性ランク別面積集計表（東海・東南海・南海地震）（県計）

可能性ランク	大	中	小	なし	評価対象外	合計
面積(k m <sup>2</sup> )	194.3	224.0	110.8	212.5	6,974.4	7,716
割合(%)	2.5	2.9	1.4	2.8	90.4	100.0

※評価対象外：微地形区分において山地、山麓地、丘陵地、火山地、火山山麓地、火山性丘陵、岩石台地、ローム台地、砂礫質台地、礫・岩礁は液状化が発生しないとの判断から評価を行わない。また、推計震度が4以下の範囲も同様に評価しない。

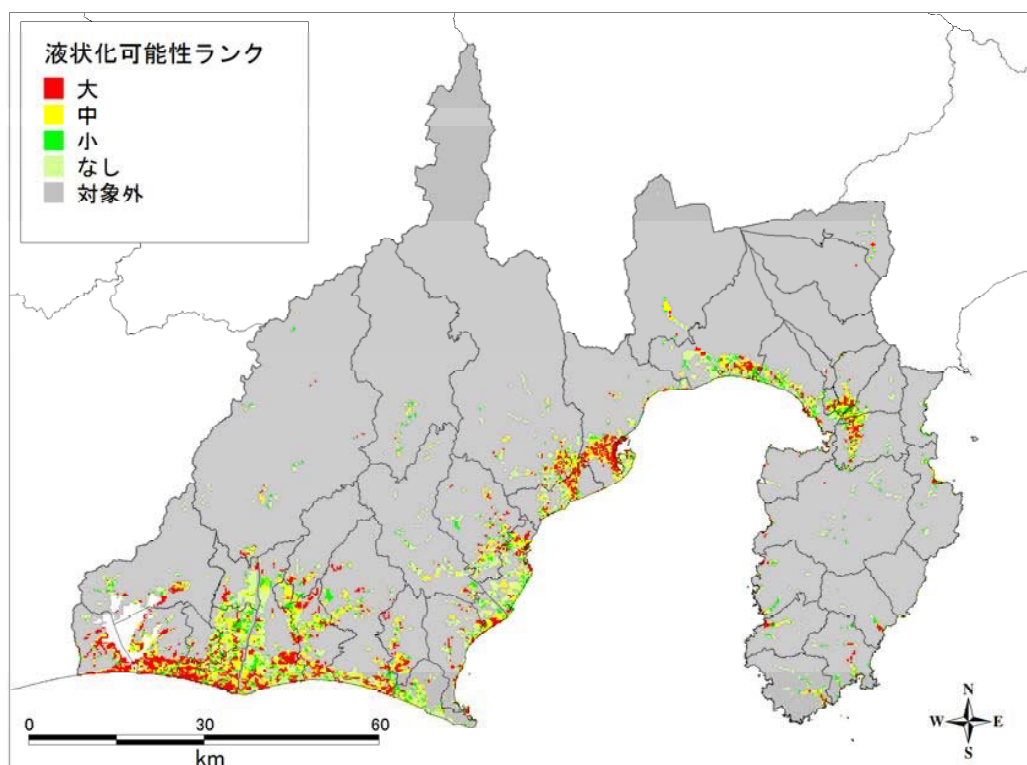


図6 液状化可能性（東海・東南海・南海地震）

(注) 内閣府(2012)の南海トラフ巨大地震の基本ケースの強震断層モデルを用いて計算したもの。